

図書館・郷土資料館だより

図書館 電話 (61) 3002
 休館日 9/4・7・11・19・25
 郷土資料館 電話 (61) 4700
 休館日 9/1・4・11・19・25

図書館情報

「ご自宅と図書館を結びます」
 ～宅配サービスをご利用ください～

図書館の本が読みたいけれど、家中は家族が留守で、出かけることが難しい。そのような方のために、図書館では、希望する図書などを自宅まで届ける「宅配サービス」を行っています。この機会にぜひ、お気軽にお問合せください。

●利用できる方

- ①町内在住で、おおむね65歳以上のひとり暮らしで来館困難な方
 - ②身体障害者手帳をお持ちの方で1級及び2級の方
- 利用をはじめには
 電話または代理の方が来館してお申込みください。後日、職員が自宅に伺います。要件の審査後、宅配の可否をお知らせします。

身近な図書館

「国府分館へ出かけませんか？」

町には図書館が二館あります。大磯駅近くが本館で、国府支所2階にあるのが国府分館です。

蔵書数は約2万2千冊と少ないですが、実用書や入門書、児童図書を中心に、親しみやすい蔵書構成になるように、図書を選んでいきます。

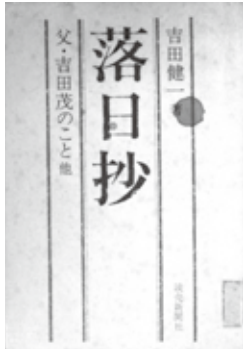
また、本館の図書、雑誌やCDも予約システムを利用して、気軽に借りることが出来ます。ぜひ国府分館をご利用ください。



ねぎぼうずのあさたろう
 飯野 和好/作
 福音館書店

生まれ遊んだねぎ畑を背に、旅に出たねぎぼうずのあさたろう。東海道で胡瓜のきゅうべえに襲われるが、自慢のねぎ汁を武器に立ち向かう。

吉田茂の長男 吉田健一の著書 『落日抄』



副書名に「父・吉田茂のこと他」とあるように、冒頭は息子の目から見た、元首相の知られざる一面が、大磯での暮らしとともに、穏やかに語られている。

この書は、各国の様子や文学について、文学者との交流、そして旅と酒の話が、ウイットに富んだ軽妙な筆致で描かれ、氏の素養がうかがえる内容となっている。



国府分館案内図

最初に野菜をたくさん食べて、野菜の力を取り入れましょう。「食べる」ひとつで、体の外も中も健康で美しくなれる!?



元祖「食べ順」野菜から食べるおいしいレシピ集
 今井 佐恵子/作
 新星出版社



飛び猫
 五十嵐 健太/著
 KADOKAWA

国府分館から本を紹介
 します！絵や写真を
 楽しんでください。



郷土資料館情報

ミニ企画展のご案内

■「大磯の災害」

9月になると、大磯では今からちょうど100年前の大正6年に発生した高潮被害が思い出されます。この被害も含めて、大磯で発生した風水害と噴火の被害を紹介するポスター展示を行います。

▼とき 9月5日(火)～21日(木)

▼ところ 郷土資料館廻廊

▼入館料 無料

郷土資料館講座のご案内

■石仏クラブ

町内にある石仏や道祖神などの石造物の調査を一緒に行っていただけの方を募集します。

昭和58年度から平成5年度に実施された石造物調査の報告書をもとに、未報告のものや新たに作られたもの、移動しているものなどの記録を作成します。

▼とき 10月より、毎月第一土曜日の午前中(9月下旬に参加者を対象にしたガイダンスを行います)

▼ところ 国府地区

お知らせ

郷土資料館と旧吉田茂邸は、10月1日(日)は臨時開館いたします。